

放水型スプリンクラー設備 予防保全のおすすめ

消火設備は適正な維持管理が必要です

“いざ”という時に適正に機能するために、主要機器・部品類の定期的なご更新をおすすめします

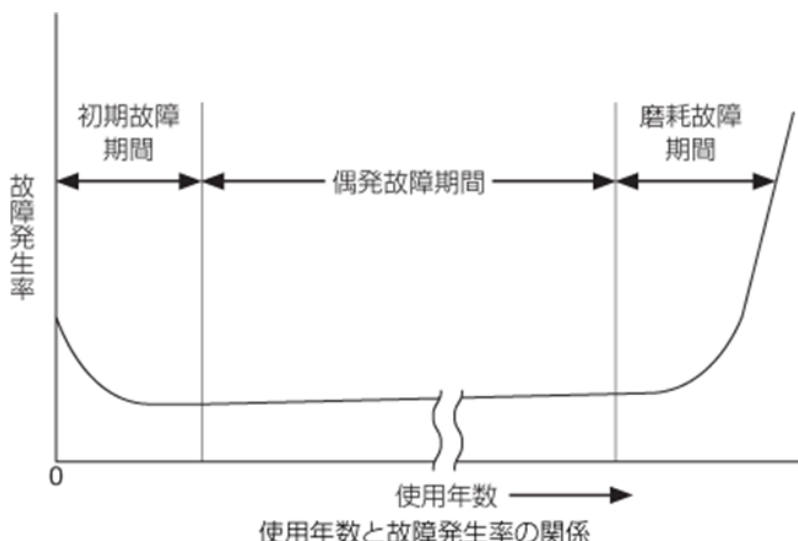
使用年数と故障発生率の関係

一般的に各機器の故障形態は①初期故障期間～②偶発故障期間～③磨耗故障期間の3段階に分けられます。

初期故障期間での故障発生率減少から緩やかな偶発故障期間を経て・・・

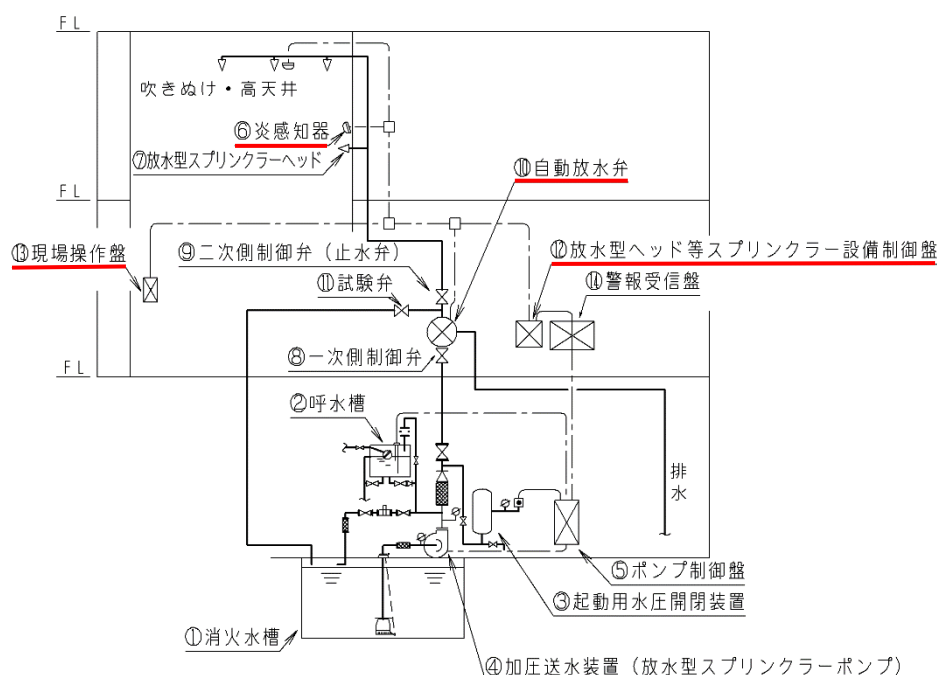
磨耗故障期間では、劣化の過程や磨耗の結果として耐用寿命期間の終末付近で故障発生率が急激に上昇します。

この時点に到る前に特定の機器を更新することにより、適正な予防保全を図ることができます。



放水型スプリンクラーの更新時期について

放水型スプリンクラーは建物の吹抜け部等、高天井部に設置され、炎感知器等で火災を感知、又は手動操作により起動～放水し消火するシステムです。システムは下図の通り、電気系機器と機械系機器で構成され、それぞれ更新時期の目安が設定されています。主要な機器類の更新時期の目安は下表の通りです。



機 器 名	更新時期
④加圧送水装置	18～20年
⑩自動放水弁(一斉開放弁)	17～20年
⑫制御盤	13～15年
⑬現場操作盤	13～15年
⑥炎感知器	10年

上記は日本消火装置工業会及び日本火災報知機工業会発行の耐用年数資料を元に記載しています。両工業会発行の耐用年数資料内に記載のない機器類は類似の機器類の耐用年数を採用しています。

年数はあくまで目安で、機器の設置状況(環境)や御使用状況等により異なります。

NDC 日本ドライケミカル株式会社

www.ndc-group.co.jp

日本ドライケミカル

検索

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------|---------------------------------|-------------------|
| ☐ メンテナンス東京支店 | TEL.(03)5815-5044 | ☐ 福島営業所 | TEL.(024)531-9401 |
| ☐ 札幌支店 | TEL.(011)823-6770 | ☐ 東関東営業所 | TEL.(043)246-1356 |
| ☐ 東北支店 | TEL.(022)224-1061 | ☐ 新潟営業所 | TEL.(025)286-6116 |
| ☐ 関東支店 | TEL.(048)647-0571 | ☐ 静岡営業所 | TEL.(054)238-5444 |
| ☐ 北陸支店 | TEL.(076)260-0631 | ☐ 四日市営業所 | TEL.(0593)51-2400 |
| ☐ 名古屋支店 | TEL.(052)202-1261 | ☐ 広島営業所 | TEL.(082)293-7870 |
| ☐ 大阪支店 | TEL.(06)6399-3344 | ☐ 四国営業所 | TEL.(087)835-3911 |
| ☐ 九州支店 | TEL.(092)283-6333 | ☐ 沖縄営業所 | TEL.(098)893-5435 |